

治水學主河篇第三

河流之勢及ヒ其種々ノ位置

第五十六章 和蘭本國入テ未分レサル「ボーヘンレイン」ヲ流ル、水
ノ「ワール、チーデルレイン、イースセル」ニ分散スル必其分點「パン
子ルデン」カナル「峽ノ口ニ至テ其三分ノニヲ「ワール」ニ分チ三分ノ一ヲ「パ
ン子ルデン」カナル「峽ヨリ」チーデルレイン」ニ送ルヘキユトハ千七百七十
一年明和八年 辛卯四月ノ會議ニ由テ前卷五 十三章所定ナリ「チーデルレイン」ハ
「ホイスセル」ニ對シテ更ニ其水ノ一部ヲ北ノ方「イースセル」河ニ送
ルニ至ルマテハ右ノ水量ヲ以テ流レ進ミ其余「レイン」ヲ過キ次ニ
「レイキ」ヲ經テ流レ去ル

千七百四十五年延享二年ノ會議ニ由テ「ワール」ト「レイン」トノ分水
ヲ常ニ三分ノ二ト三分ノ一トニ保ツ可キコトニ決セリ則其頃此分水
大低其邊ニ在リトセシ者ナリ但シ「レイン」ト「イスセル」トノ分水ニ
ハ一定ノ書ヲ見ス千七百六十年同七年宝永三年同四年丙戌丁亥「ゲルテルランド」
「オーフルリースセル」「ウトレクト」地方ニテ「レイン」ト「イスセ
ル」トノ分水ヲ一樣ニ爲スコトニ極メタリトイヘトモ千七百四十五
年同六十三年延享二年乙丑至曆十三年癸未ノ談ニハ「ゲルテルランド」ハ之ヲ三分
ノ二ト三分ノ一トノ比較ニ在ラシメシコトヲ望ミ又「ウトレクト」ハ
千七百六十年七年ノ約ヲ遂ケンコトヲ固守セリ然レモ曾テ水ノ平分ヲ
得ス加之「イスセル」ハ常ニ所引ノ水三分ノ一ヨリモ少シ但シ後年
ニ至テ「レイン」三派ノ分水平均ノ川位ニテ殆ト九分ノ六、二、一ニ及

ベリ川位低キニ方テハ「イスセル」ノ受クル處又從テ減シ夏位ノ上
一、〇〇「エル」ニ在テ稍多シトイヘトモ尙「ポーヘンレイン」ノ九分
ノ一ニ過キス

第五十七章 爰ニ平均ノ川位ト稱スル者ハ第五月一日ヨリ第十月三
十一日マテ立夏ヨリ霜降ノ頃マテノ暑天六月ノ間河ノ平均ノ位置ヲ云フ「カラ

インホフ」氏ハ千七百八十二年ヨリ千八百十年マテ天明二年辛丑ヨリ文化七年庚午マテ

二十九年ノ間日々ノ經檢ヨリ其平均ノ位置ヲ出セリ之ヲ比較スルニ
殆ト千八百十二年文化九年 第八月二十六日ノ川位ト符合ス
千八百三十四年天保五年 二至ルマテハ千八百三十二年第八月二十六日

ノ川位ヲ以テ常ニ平均ノ者トセリ然レトモ千七百八十二年ヨリ千八
百十年マテ多年ノ經檢算籌稍齟齬スル處ノ成跡ヲ生スルコト次章ノ

表ノ比較ニ見ユルカコトシ而シテ後ニ所得ノ平均ノ位置ハ殆ト千八百三十三年天保四年 第五月河流十日ノ間増減無カリシ時ノ水位ト符合セリ此時ニ方テ「アルンヘム」ノ測標ニ水ノ昇ルニ「エル」ヨリニ「エル」ニ進ミ復タ降テニ「エル」ニ退ケリ増減些少ニシテ甚整等ナル川位ハ期待ス可ラサルカ故ニ此時日ノ水ノ高サヲ以テ實ニ平均ノ夏位ヲ測ルノ基トナセリ

第五十八章 次表(伊呂波仁)中平均ノ川位ハ「カラインホフ」氏ニ據テ之ヲ載ス(保)ヨリ(奴)ニ至ルノ表ハ開濶ノ河流ニテ熟知最高ノ位置(留)ヨリ(加)ニ至ルノ表ハ平均川位ノ經歷ニ由テ出ル處ノ變化ヲ舉ク千八百五十七年同八年安政四年同五年 丁巳戊午ノ第一月ニハ河流ノ位置就中低カリシナリ則其所檢ノ如ク(留)ヨリ(加)ニ至ル表中最低ノ水位

ヲ記ス并ニ開濶ノ河流最高ノ位置ハ千八百二十四年文政七年 第十一月「レイン」及ヒ其派々(保邊止)表中ノ者ノ如ク而シテ「マース」ノ最高位ハ千八百五十年嘉永三年 庚戌 第二月ニ檢スル處ノ如シ

(伊)表

千八百十二年八月二十六日和蘭主河ノ水面數測標及ヒ「アムステルダム」ノ標ニ係ルノ位置

河 流	地名	於テ測標ノ距離	「アム」ニ比シテ零點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アム」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注 意
ボムメル	ボムメル	一、八九三	一〇、八三三	一、九六二	一、二、七八五	二、二、二九	〇、一、二七八	⑧千八百十二年「ボムメル」ニテ測標廢亡シテ之ヲ新ニ爲セリ是少シク以前ノ者ト違フ而シテ一〇、七六六「エル」ヲ以テ平均ノ位置ヲ之ニ記ス 「ボムメル」ニテハ稀潮ノ感動アリ但シ尋常ノ潮汐ニテ
ボムメル	ボムメル	一、二〇五	七、七〇四	二、八五二	一〇、五五六	一、四〇四	〇、一、一六五	
ボムメル	ボムメル	二、〇四〇	六、三三三	二、九三〇	九、一五三	二、九二六	〇、一、四二二	
ボムメル	ボムメル	九、五五〇	三、四七七	二、七九九	六、二二六	〇、八八〇	〇、〇、九三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	
ボムメル	ボムメル	一、六七一	三、四九四	二、八五二	五、三四六	二、六三三	〇、一、四三三	

メルヴィーデ及ヒ地	地名	於テ測標ノ距離	「アム」ニ比シテ零點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アム」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注 意
メルヴィーデ	メルヴィーデ	一、七五五	一、五七五	一、〇、〇三三	一、一、五六二	一、一、一六二	〇、〇、〇六二	ハ是〇、〇三「エル」乃至〇、〇五「エル」ニ過キス
メルヴィーデ	メルヴィーデ	二、一〇八	〇、七五五	一、〇、〇九六	一、一、四七四	〇、〇、四八八	〇、〇、四一三	
メルヴィーデ	メルヴィーデ	六、五五五	〇、七五五	一、〇、〇九六	一、一、四七四	〇、〇、四八八	〇、〇、四一三	
メルヴィーデ	メルヴィーデ	一、五七五	〇、七五五	一、〇、〇九六	一、一、四七四	〇、〇、四八八	〇、〇、四一三	
メルヴィーデ	メルヴィーデ	一、五七五	〇、七五五	一、〇、〇九六	一、一、四七四	〇、〇、四八八	〇、〇、四一三	
メルヴィーデ	メルヴィーデ	一、五七五	〇、七五五	一、〇、〇九六	一、一、四七四	〇、〇、四八八	〇、〇、四一三	

(呂)表

千八百十二年八月二十六日和蘭主河ノ水面數測標及ヒ「アムステルダム」ノ標ニ係ルノ位置

河 流	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アム」ニ比シテ零點ノ位	測標ニ水ノ高サ	「アム」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注 意
エムステル	エムステル	一八四五六	一〇、八二三	一、九六二	一、二、七八五	二、一〇五	〇、一四一	「ハヤ子」ニテハ已ニ稀潮ノ感動アリトモ通常ノ潮汐ニテハ〇、〇三「エル」ヨリ〇、〇八「エル」ニ過キス「スコリ」ニホー「ハヤ子」リ「ブリー」ル「マテ」ハ川ノ高サ潮汐トモニ記セス
バシキル	バシキル	一三五六	六、九一一	二、〇四一	八、九五二	一、七二九	〇、一七五	
マムバ	マムバ	四、四四五	四、一〇五	二、四四五	六、四四五	二、四〇六	〇、一〇六	
デール	デール	二〇五六	八、八六〇	一四、二六四	四、五九六	一、八五〇	〇、〇九二	

ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	
ロイヤル	ロイヤル	一、一八八	〇、八八九	五、六一六	二、四〇五	一、〇九〇	〇、〇九	

(波)表

千八百十二年八月二十六日和蘭主河ノ水面數測標及ヒ「アムステルダム」ノ標ニ係ルノ位置

河流	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ零點ノ位	測標ニ水ノ高さ	「アペ」ニ比シテ水ノ高さ	全距離上ノ落	「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注意
アムステルダム	アムステルダム	41,804.11	七、三六三	4,050.33	九、四五六	4,777.2	0,127.4	「ワイ」[村ト]「カッタ ルヘール」トノ間ニ ハ日ニ稍潮ノ感動 アルヲ覺ユ
アムステルダム	アムステルダム	41,804.11	五、七〇〇	4,141.2	六、六八二	4,788.5	0,119.2	
アムステルダム	アムステルダム	41,804.11	四、七一一	4,237.7	四、一〇二	4,799.1	0,092.4	
アムステルダム	アムステルダム	41,804.11	〇、五九三	4,326.2	4,532.8	4,810.6	0,064.1	
アムステルダム	アムステルダム	41,804.11	一〇、七九七	4,414.7	4,619.3	4,821.2	0,036.1	

カムペン	1,585.4	一〇、七七三	〇〇、七八三	〇〇、二九〇	〇〇、一七四	〇〇、〇〇五	〇〇、〇〇五	
カシエタープ ロニセ ンブル	九三三〇	一、一〇九	一、二六九	一、〇〇三	〇〇、三五六	〇〇、〇〇二	〇〇、三六三	

(仁)表

千八百十二年八月二十六日和蘭主河ノ水面數測標及ヒ「アムステルダム」ノ標ニ係ルノ位置

地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ零點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注意
ザラフ	一六九六一	四、五五五	〇、五四九	五、四〇三	〇、八一七	〇、〇四七〇	「ハウスデン」ニテハ稍潮ノ感動ヲ覺ユ但シ低キ川位ニ在テノミ三、一四
ハイランドヒルフ	二八〇七	四、一〇一	〇、五七五	四、五八六	〇、七三九	〇、〇二六三	「エル」ノ位置ニテハ曾テ此感動ヲ知ラス
ヘーレワールヂン	三二六五	三、五三三	〇、三一四	三、五八七	〇、七〇〇	〇、〇二二四	
イーラン	四一七五	三、四八八	〇、二八九	五、七七七	〇、一〇七	〇、〇一四九	
スト、アマヤル	五二二五	三、四八五	〇、二七五	三、〇六〇	一、四〇〇	〇、〇六五九	

クレーターワール	一〇五五	〇、七五七	三、五四九	三、六九六	〇、七七一〇	七、四七〇、〇	
ヘタカサ	一五〇六	〇、〇一六	一、九一〇	一、九六六	〇、七七一〇	七、四七〇、〇	
クラーリヤム	一五〇六	一、五七五	一、〇〇一	一、一五六	〇、七三六	〇、〇五四四	

⊗此「マース」河ノ「カラーフ」及ヒ其他ノ地ニテ記セル水位ハ則千八百十二年八月二十六日ノ者ナレトモ他ノ川々ノ如ク共ニ平均ノ夏位ニ適シカタシ「マース」河ハ此時平均ノ位置ヨリモ下ニ在リシナリ

(保)表

千八百二十四年十一月二十日二十一日二十二日開瀾ノ河ニテ高

キ水位

河道	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ客點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注意
エムメリツキ		一八九三	一〇、二二三	六、五五七	一七、三三八	二、五〇	〇、一三七三	⊗是古標ノ位也 新標ニテハ則一〇、一九三
ロルホイセ		一一〇五五	七、七〇四	七、一七六	一四、八八	一、八一	〇、一五〇一	
チーメ		三〇七〇	六、二二二	六、八四八	一三、〇七	三、八〇	〇、一五五五	
ブール		一八二七一	二、四九四	六、七七六	九、二七	二、六〇	〇、一四三三	
ボムキヤ		一七五五五	二、六九八	三、九七二	六、六七	五、七三	〇、一三七〇	

河道	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ客點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注意
エムメリツキ		二一〇九	一、五七五	二、八六九	四、四四	〇〇、三九八	〇〇、一八〇九	日々ノ潮(十)一〇、九〇 日々ノ潮(一)二、九〇 日々ノ潮(十)二、九〇 日々ノ潮(一)二、九〇 日々ノ潮(十)二、九〇 日々ノ潮(一)二、九〇
ボムキヤ		六五五五	〇、五七五	三、六八五	四、〇〇六	一、一〇九	〇〇、一六六三	
ボムキヤ		二七二九〇	〇、三三八	二、六四三	二、九七	一、一〇九	〇〇、一七六三	
ボムキヤ		二八五五五	〇、〇〇〇	二、五九二	二、九七	一、一〇九	〇〇、一七六三	
ボムキヤ		二八五五五	〇、〇〇〇	二、五九二	二、九七	一、一〇九	〇〇、一七六三	

(邊)表

千八百二十四年十一月二十日二十一日二十二日開濶ノ川ニテ高

キ水位

河	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ零ノ位	測標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	「エル」ニテ平均ノ距離ノ落	注
第一	モトヤシキ	一八四五六	一〇、八五三	六、五五七	一七、三六	五、七	〇、一四七	
第二	ヤシキ	一五五七	八、〇五	六、六	一四、四六	一、六	〇、一三九	
第三	ヤシキ	一四四四	六、九一一	六、一三九	一三、〇五	六、八五	〇、一四四	
第四	ヤシキ	一〇、八五三	八、八六〇	一〇、七一一	九、一五	五、〇	〇、一〇一	

河	地名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ零ノ位	測標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	「エル」ニテ平均ノ距離ノ落	注
第五	ヤシキ	一〇、八五三	〇、八八九	六、〇六一	六、九六	一、一	〇、〇九六	
第六	ヤシキ	一〇、八五三	六、一三九	一〇、一〇一	六、〇七	〇、八九	〇、〇七五	
第七	ヤシキ	一〇、八五三	一〇、四四八	四、六四八	四、一三	一、九四	〇、〇九六	
第八	ヤシキ	一〇、八五三	四、一三九	一、二六	一、四七	二、六六	〇、一五七	
第九	ヤシキ	一〇、八五三	一〇、三二一	〇	〇	〇	〇	
第十	ヤシキ	一〇、八五三	一四、四〇八	一〇	〇	〇	〇	

(止)表

千八百二十四年十一月二十日二十一日二十二日開濶ノ河ニテ高

キ水位

河 流	地 名	「エル」ニ於テ測標ノ距離	「アペ」ニ比シテ零點ノ位	測標ニ水ノ高サ	「アペ」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	「エル」ニテ平均ノ距離ノ落	注 意
ウヘンナルホル	ウヘンナルホル	二一八〇三	五、七、七、七	六、〇、五、七	一、四、四、一	二、〇、二	〇、一、四	
デーグロホルン	デーグロホルン	二五〇一五	五、〇、七、〇	五、〇、〇、五	一、〇、三、〇	一、九、六	〇、〇、七、八	
スチガホ	スチガホ	一六八五九	七、七、一、七	五、六、四、四	八、三、六	一、七、〇	〇、一、〇、一	
デーハム	デーハム	三四九〇一	〇、五、九、三	六、〇、六、八	六、六、六	三、一、一	〇、〇、八、九	
デーグロホルン	デーグロホルン		一、〇、九、九	四、六、四、四	五、五、五			

カムペン	一五八五七	一、〇、八、五、七、三	三、〇、元	一、五、一	二、〇、三	〇、一、二、八		
カムペン ノ 中	九二五〇	一、一、二、〇、九	三、〇、元					

(知)表

千八百二十四年十一月二十日二十一日二十二日開濶ノ河ニテ高

キ水位

河 流	地名	於テ測標ノ距離	「エル」ニ比シテ零點ノ位	標ニ水ノ高サ	「アム」ニ比シテ水ノ高サ	全距離上ノ落	千「エル」ノ距離ニテ平均ノ落	注 意
ガラーフ		一六九六一	四、八五四	五、九〇六	一〇、七六	一、三六	〇、〇八	
グーテ(グ)タルフ		EICK	四、〇一一	五、三八九	九、四〇	〇、三三	〇、〇八	
クム		二四三六一	々	々	九、〇五	一、一三	〇、〇四七	
「ヘーラール」タルク		四、二九六	四、五〇四	四、五〇四	七、九四	〇、一四	〇、〇三三	
「ハンズ」カリーリス		一六二四	三、四八五	四、三二五	七、八〇	〇、七	〇、一〇	

クレーン(グ)リル	一〇四五一	〇、三三	四、八六三	六、一〇	〇、四一	〇、〇四	
「カク」	一四四一六	〇、〇一六	四、五七	五、五九	一、一三	〇、〇七	
「カリーリス」		一、五七五	四、八六五	四、四			

(奴)表

開濶ノ河流ニテ「アペ」ニ比シテ最高ノ水位

時日	ボート(イン)	ワール及ヒメクウエーテ	テールイン及ヒレイキ
千八百十四年 正月七日	一七、三三 一六、九二 一六、〇六	一四、七〇 一三、七九 一三、五六 一三、六六 一三、〇〇 一三、二二 一三、八三	一四、五二 一三、九一 一三、〇五 一三、六四 一三、八八 一三、八五 一三、八四
千八百十五年 四月二日	一七、三三 一六、八五 一六、〇二	一四、六七 一三、〇八 一三、八九 一三、五六 一三、七四 一三、〇六 一三、六三 一三、八七	一四、四九 一三、九一 一三、〇三 一三、〇五 一三、六六 一三、三三 一三、九六 一三、八九

時日	「アペ」ニ比シテ數測標ノ零點ノ高サ
三月三日	一七、六三 一六、五九 一五、四四 一三、二一 一四、六六 一三、三三 九、九九 一三、九三 一四、八五 一四、七六 一三、一七 六、二〇 四、四四 三、二八 一、八一
四月四日	一七、四二 一六、三七 一五、二二 一三、三三 一四、九一 一三、四四 九、〇五 一三、三三 一四、〇一 一四、六五 一三、一四 六、二五 四、四四 三、八〇 一、三九
五月五日	一七、二三 一六、〇四 一四、八九 一三、一八 一四、九一 一三、三三 九、七二 一三、九二 一四、八四 一四、四九 一三、九六 六、〇八 四、四四 三、七二 一、八〇

(奴)表ノ續

時日	イースゼン					
	バー ル チ ア ー ル	カ ア ス ノ	カ ツ ル ル ー ル	グ ン ソ ト ル	ス エ ツ チ ノ	ツ ー ス エ ル フ
千八百十四年 正月七日	一三、七〇、四六一、五七	一三、七〇、四六一、五七	一三、七〇、四六一、五七	一三、七〇、四六一、五七	一三、七〇、四六一、五七	一三、七〇、四六一、五七
クク八日	一三、七〇、四六一、五八	一三、七〇、四六一、五八	一三、七〇、四六一、五八	一三、七〇、四六一、五八	一三、七〇、四六一、五八	一三、七〇、四六一、五八
千八百十五年 四月二日	一三、七〇、四六一、五九	一三、七〇、四六一、五九	一三、七〇、四六一、五九	一三、七〇、四六一、五九	一三、七〇、四六一、五九	一三、七〇、四六一、五九
クク三日	一三、七〇、四六一、六〇	一三、七〇、四六一、六〇	一三、七〇、四六一、六〇	一三、七〇、四六一、六〇	一三、七〇、四六一、六〇	一三、七〇、四六一、六〇

クク四日	クク五日
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一

「アペ」ニ比シテ數測標ノ零點ノ高サ

一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一	一三、七〇、四六一、六一
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

第五十九章 主河ノ内「マース」河ハ其源異ナルヲ以テ之ヲ除クトキハ其餘ノ者ノ水位ハ「エムメリツキ、パンチルデン、子ーメヘン、アルンヘム」ノ測標ニ在ルノ位置ニ從フ者トス

此測標ハ「カラインホフ」氏二十年ノ經檢ヲ以テ河流平均ノ夏位ヲ定ムルノ基本ニ用ヒシ處ニシテ尚絶ヘス之ニ經檢ヲ持續セリ而シテ今千七百八十二年ヨリ千八百十年ニ至ルノ經檢ニ限ルヲ轉シテ千八百三十三年ニ至ルノ經檢ヲ取テ基本トスルトキハ則其總位ヨリ平均ヲ得ルコト左ノ如シ

「エムメリツキ」

二、〇一エル

「パンチルデン」

二、五八エル

「子ーメヘン」

二、七八エル

「アルンヘム」

二、〇一エル

今又千八百三十三年第五月ニ於テ相續キタル十日間ノ經檢ヨリ平均ヲ取ルトキハ則左ノ數ヲ生ス

「エムメリツキ」

一、八三エル

「パンチルデン」

二、五八エル

「子ーメヘン」

二、八八エル

「アルンヘム」

二、〇四エル

此平均ハ千八百三十三年第五月此地ニ於テ十日ノ間同時ニ施セル經檢ヨリ出ル者ヲ殆ト相符合ス而シテ苟シクモ己ニ千八百十二年八月二十六日ニ取ル所ノ平均夏位ト二十九ケ年ノ經檢ヨリ出ツル平均ノ位置トノコトキ違ヒニ至ラス則下ノ二表ノ比較ニ由テ明ナルカ如シ

測標ノ地	二十九ヶ年ノ 經驗ニ出ル平 均ノ夏位	千八百十二年 八月二十六日 ノ水位	差 違	注 意
エムメリッキ	二、一一六	一、九六二	一〇、一五四	⊗沙ノ位ニ在テ
パン子ルデン	二、五五五	二、六四二	十〇、〇八七	
子ーメヘン	二、七一八	二、九三〇	十〇、二一一	
アルンヘム	二、〇四二	二、〇四一	一〇、〇〇二	
ゴリンセム	〇、六五四	〇、六二八 [⊗]	一〇、〇二六	
ヒヤー子ン	一、三七九二	一、三七九四	一〇、〇〇二	
ゾースビュルグ	一、二七〇	一、四一三	十〇、一四三	
スエツテン	一、二六七	一、三八七	十〇、一二〇	

測標ノ地	千八百三十三年五 月ノ經驗ニ出 ル平均ノ高サ	五十二ヶ年ノ 經驗ニ出ル平 均ノ高サ	差 違	注 意
エムメリッキ	一、八三 [⊗]	二、〇一 [⊗]	一〇、一八	⊗古標ニ據テ算ス
パン子ルデン	二、五八	二、五八	〇、〇〇	
子ーメヘン	二、八八	二、七八	十〇、一〇	
アルンヘム	二、〇四	二、〇一	十〇、〇三	

第六十章 然レトモ所引ノ記ニ於テハ「ポーヘンレイン」及ヒ「ワー
ル」兩河ニ左ノ測標ノ高サヲ平均位置ノ準トナセリ

測標ノ地	千八百三十三年五月ノ平均ノ高サ	千八百十二年八月二十六日ノ高サ	注 意
エムメリッキ	二、四六	一、九六二	「エムメリッキ」ニテ所算ノ水位上行ノ者ハ新標ニ據リ下行ノ者ハ古標ニ據リ其古標ハ尙〇、六三エル高カリシ者ナリ
ヒユルホイセン	二、七一	二、八五二	
チーメヘン	二、八八	二、九三〇	
テール	三、一〇	二、八五二	
ボムメル	〇、一五	〇、〇二六	
ゴリンセム	〇、六〇	一、〇九九 〇、六二八	
ドルトレクト	(十)〇、四七 (一)一、〇九	(十)〇、四七一 (一)一、二五六	①ブリールニテ所驗上行ハアペニ係テ之ヲ記スカ故ニ其比較ノ爲メ下行ニ於テモ亦此標ニ據テ之ヲ引ケリ
ブリール	(十)〇、七八 (一)〇、七一	(十)〇、八七六 (一)〇、六六七	

「エムメリッキ」ノ水位ニ大差違ノ生スル所以ハ千八百十八年以來此

地ニ新標ヲ建其零點〇、六三エル(「レインランド」ノニ「フート」低キニ在ルニ因ルナリ

右ニ載スル前ノ二表ハ古標ニ據テ水位ヲ算シ以テ比較ニ便ス

爰ニ擧クル處ノ水位ハ之ヲ測量ノ化算ノ準トスト雖川ノ平均ノ位置ヲ爲スノ高サニ至テハ充分ナラス

千七百七十二年ヨリ千八百四十九年マテノ經檢ヨリ引ク處ノ平均ノ位置ハ是「レイン」ノ「ケウレン」「チーデルレイン」及ヒ「レイキ」ノ「パンチルデン」「アルンヘン」「ヒヤーチン」「ワール」ノ「チーメヘン」ニテハ「カラインホフ」氏ノ千七百七十二年ヨリ千八百十年マテノ經檢ヨリ所引ノ者ト符合スト雖「エムメリッキ」ニテハ低番ニ偏ス故ニ其地ノ平均ノ位置ハ一、二、六三エル(十)アペニ取リ是右千八百四十

九年ニ至ルノ所檢ニ見ヘタリ

第六十一章 此下ノ表ニハ平均ノ川位ヲ載ス是軌近ノ經檢及ヒ算籌ニ據リ新記中ニ取ル處ノ者ニ係ル則

「ケウレン」及ヒ「エンメリツキ」ハ第五記ノ補第七ヨリ出ツ

「ヒュルホイセン」ヨリ「ドルドレクト」ニ至ル者ハ第一第二第三記ノ補第六ヨリ出ツ

「パンチルデン」ヨリ「ブリール」マテハ「チーデルレイン」及ヒ「レーキ」ノ測記ヨリ出ツ

「ウエステルホールト」ヨリ「パールデンブール」マテハ「ゲルデルセ、イースセル」ノ測記ヨリシ以テ「ワイト」ニ於テ日々所檢ノ者ヲ以テ之ヲ補フ

「マーストリクト」ヨリ「ガラーフ」ニ至ル者ハ第九記ヨリ出ツ

「バーテンビュルク」ヨリ「オツプ、アンドル」マテハ第十記ヨリ出ツ

「マース」河ノ平均ノ位置ハ「ウ井セ」ヨリ「ウワードリセム」ニ至ル「ホーヘンマース」ノ測量記ヨリ寫ス

（留）ヨリ（加）ニ至ルノ表中⊗ヲ以テ標記スル處ノ高サハ所力及迄キ經驗ノ高サヲ以テ之ニ填スル者ナリ

(遠)表

河	地名	流心ニ沿 於テ測標 ノ隔	要標 アペノ上	千八百廿 四年十一 月アペノ 上最高位	千八百五 十八年ア ペノ上最 低位	平均位 アペノ上	注 意
ホー(ー)ンレン 子ーデ ル	エヨヲ	八八二〇	一五、八九	一四、六六	七、七八	一〇、六	
	カクカカカ	一三〇四〇	一三、八一	一三、〇六	六、三五	八、九五	
	カクカカ	二〇四四〇	一一、〇〇	一〇、二〇	三、八四	六、三三	
	カクカカ	五〇〇〇	一〇、〇〇	九、五五	三、二五	六、六八	
	カクカカ	一六六四五	八、八三	八、一五	二、二五	四、四四	

レイン レイン ニエー ク	地名	流心ニ沿 於テ測標 ノ隔	要標 アペノ上	千八百廿 四年十一 月アペノ 上最高位	千八百五 十八年ア ペノ上最 低位	平均位 アペノ上	注 意
	カクカカ	一一六四〇	九、九四	九、九六	一、〇六	四、四六	
	カクカカ	一〇九四〇	九、九四	九、九八	〇、五四	四、〇〇	
	カクカカ	一〇四四〇	九、九四	*五、〇六	一〇、四〇	*一、五三	
	カクカカ	一一〇〇〇	九、九四	九、一四	一〇、一〇	*一、〇五	
	カクカカ	一〇六四〇	九、九四	一、五九	二〇、三六	*一、〇六	
	カクカカ	一〇四〇〇	九、九四	一、五九	二〇、三六	*一、〇六	
	カクカカ	一〇四四〇	九、九四	一、五九	二〇、三六	*一、〇六	

(和)表

河 流	地名	流 心ニ沿 ロエルニ 於テ測標 ノ幅	アペノ上 要標	千八百廿 四年十一 月アペノ 上最高位	千八百五 十八年ア ペノ上最 低位	アペノ上 平均位	注 意
アイヌセ ル	マンホアホダ	九四四〇	一三、八七	一四、六六	七、七八	一〇、六一	
	ウシマツルノールト	二、五五〇	一三、八七	一四、四七	七、〇〇	九、五五	
	ウーシホエホ	二、五二五〇	一〇、四五	一〇、四七	四、五九	七、〇一	
	ウシホホ	一、四〇〇〇	八、三六	八、三六	二、二〇	四、七八	
	ウシホホホ	一、四〇〇〇	七、八一	六、六六	〇、九二	三、八一	
ライ	一、四八五〇	六、七〇	五、〇六	〇、〇一	七、一七		

ガツヘルハール	一五、八〇〇	四、九六	三、五五	一〇、九七	〇、八一	〇、七一	
カムペン	八、九八〇	二、九三	一、五二	一〇、九七	〇、三九	〇、二六	
ガンゼヂーフノ					〇、〇三	〇、〇三	
エンス、ホツブ、ニコヤ					〇、〇三	〇、〇三	
クラント				一一、〇〇八	〇、〇九		

河 流	地 名	流 心 二 沿 ヒエルニ 於テ測標 ノ福	要 標	最 高 位	低 位	平 均 位	注 意
アイストリクト		六、七、〇〇	アペノ上	千八百五十八年ア	千八百五十八年ア	アペノ上	
トルセルケ		二、八、六、五、〇		二、〇、九、一	一、四、二、七	一、五、一、六	
ノロ		四、〇〇		一、八、二、一	八、九、五	九、九、〇	
ボクヌヤル		六、三、五、〇		一、三、〇、八、三	六、三、三	七、七、五	
ボクヌヤル		一、九、三、〇		一、二、〇、一	五、六、九	五、七、七	
ガラニ		三、三、五、〇		〇、一、一	四、六、五	五、九、七	
ノロ		三、〇、〇、〇		九、九、三	三、二、七	四、八、〇	
ノロ		八、〇〇		八、二、〇	二、二、九	四、四、〇	

スト、ア、ノ、ボ、リ、ス	八、九、七、五	六、八、〇	七、七、九	一、八、七	五、七、八	
ブルヌロイス	七、三、五、〇	六、八、八	六、八、八	一、三、一	三、六	
タレ、ノ、ロ、イ、ア	五、五、〇、〇	六、一、一	六、一、一	〇、八、九	七、七	
ノ、ク、ク、ホ、イ、ゼ	五、一、七、五	夕	夕	〇、八、〇	五、四、八	
ノ、ク、ク、ホ、イ、ゼ	一、三、五、〇、〇	五、八、六	五、八、六	〇、六、八	一、〇、〇	
ノ、ク、ク、ホ、イ、ゼ	二、八、五、〇	五、八、二	四、七、五	〇、五、六	一、一、五、八	
ノ、ク、ク、ホ、イ、ゼ	五、五、五	四、〇、六	四、〇、六	〇、四、八	一、四、八	

第六十二章 千八百十年ノ經驗ヨリ引ク處ノ平均ノ水位ト千八百四十九年ノ經驗ヨリ所引ノ者トヲ比較スレハ則平均ノ川位ハ曾テ或人ノ主張スル如ク怖ルヘク増加スルニアラサルナリ

自餘「ワール」河ハ凡テ其流脈屈曲少キヲ以テ他ノ「レイン」派ヨリモ其番甚シク殊ニ表ニ於テ「ホルランドセデープ」ノ方ニ出ツル者ヲ考フレハ其水多分之ニ落ルヲ知ル

「マース」河ノ「スト、アンドリース」ノ上下ニ番ノ差違大ナルハ是往昔「ワール」河トノ會通ニ因ルコト明ナリ則此「アンドリース」ニテ「ワール」ノ水多量ヲ「マース」ニ分テ「マース」ノ水ノ流下ヲ妨ケ以テ其會合ノ點ニ水面ヲ亢隆セシメシナリ(留)表及ヒ(加)表ニ所載ノ平均ノ水位ハ未タ「アンドリース」ノ峽ヲ閉テヌ又新「メルウエーデ」ノ

爲メニ抑塞ノエヲ施サ、ル前ノ經驗ヨリ出ル者ナリ其以來ハ平均ノ位置化變著シテ「マース」ニ於テ殊ニ甚シ

「マース」河ノ上流ニハ其落遙ニ此ニ載ル他ノ河々ノ落ニ過ク

「ロイク」ヨリ「マーストリクト」ニ向フノ距離三万五千五百「エル」平均ノ川高ニテ其全落十三「エル」○三四ナリ則是一千「エル」毎ニ其落四「パルム」二四ニ至ルナリ

「マーストリクト」ト「ルールモンド」トノ間ハ距離六万七千六百「エル」ニシテ其落二十七「エル」四〇ニ及フ故ニ一千「エル」毎ニ四「パルム」ニ至ル「ルールモンド」ヨリ「ヘンロ」マテハ距離二万八千六百五十「エル」其落五「エル」二六故ニ一千「エル」毎ニ「パルム」ニ至ル「ヘンロ」ヨリ下ハ其落甚シク減シ「ヘンロ」ヨリ「ガラーフ」ニ至ルマテ

平均一千「エル」毎ニ只五「ドイム」五ノミ

第六十三章 彼是ノ川區ニ於テ其落ノ緩急齊シカラス例ヘハ「ワール」河ノ平均夏位ニテ「テール」ト「ボムメル」トノ間ノ落ハ頗ル大ニシテ則一千「エル」毎ニ一「バルム」四二三而シテ「ボムメル」ト「ゴリンセム」トノ間ハ其落至テ小ナルコト是上ニ所載ノ表ニ就テ穿鑿スルヲ得ベシ

此落ハ高位ニ臨テ大ニ變化ヲ生ス則水ノ高低ノ比較ニ由テ之ヲ顯ハスヲ得例ヘハ「ワール」ト「ボムメル」トノ間ハ「チーメヘン」ノ標六「エル」(十九「フート」二「ドイム」)ニ在テ其落一「バルム」三而シテ「ボムメル」ト「ゴリンセム」トノ間ハ一「バルム」三三ナリ

「マース」河ノ「マーストリクト」ニテ落ノ變化ヲ生スルモ亦爰ニ判然

タリ則低キ水位ニ在テ「マースビユルグ」ト「ソイドウ井ルムスハールト」ノロトノ間ハ七百五十「エル」ノ距離ニシテ九「バルム」ノ落アリ高位ニ在テハ其落減シテ二「バルム」ニ至ル

此變象ノ因ハ高位ニ臨テ摸ノ容積ノ増加順整ナラサルニ在ルコト明ナリ

第六十四章 「カラインホフ」氏ノ水勢經驗ニ據ルニ日々ノ潮ノ感動スル者左ノ如シ

「ワール」河ニテハ其感動「ボムメル」ニ至リ高キ激潮ニテモ尙僅ニ其上ニ及フノミ此違ノ少キハ其地川ノ落甚シキニ由ルヘシ而シテ通例潮ノ入來ルハ「ドルドレクト」ノ僅ニ上ニ過キス平等ノ潮位ニ在テハ上流ノ水ハ依然海ノ方ニ流ル

「レイキ」河ニテハ日々ノ潮ノ感動現ニ「ロヤーチン」ニ至リ非常ノ潮
ニ方テハ「コイレンドンビュルク」ノ上「ベウジセム」ニ及フ然レトモ通常
潮ノ入來ルハ只「スコーンホーヘン」ニ過キス餘ハ恆ニ海ノ方ニ流ル
「イースセル」ニテハ又通例「カットルヘール」ノ上ニ至リ非常ノ激潮
ニ在テハ或ハ「ワイー」ニ過ク千八百五十三年嘉永六年 癸丑九月ニハ潮ノ
爲メニ水面ノ亢隆スルコト「スエツテン」ニテモ既ニ判然タリシナリ
然レトモ通常潮ノ入來ルハ只「カムベン」ニ及フノミ餘ハ其水恆ニ海
ノ方ニ流ル

「マース」河ニテハ通例「ヘウスデン」ニ至リ時トシテハ「ウエル」ニ及
フ然レトモ平日ノ潮ハ「マース」ノロニ達セス

此感動著シキ所ニハ汐潮共ニ其水ノ高サヲ表ニ載セタリ

第六十五章 既ニ河ノ長サ及ヒ其落ヲ顯ハセルトキハ爰ニ又其廣サ
ヲモ記サ、ルヘカラス此廣サハ順整ナラス以テ之ヲ記スルハ一二至
重ノ點々及ヒ平等位最高位ニ於テ測レル兩極ニ過キス即國命ニ由テ
著セル河流ノ圖ニ屬スル測記ニ見ユル如シ此測記ニハ距離一千「エ
ル」ノ測徑ニ於テ深サト廣サヲ載セ圖上ニハ數號ヲ以テ之ヲ示セル者
ナリ

測 徑	地 所	平 等 ノ 川	高 キ 川
ペールラーイ	ボーヘンレイン	位ニテ	位ニテ
ハスペイクセディキ」ノ下ニテ		四八一エル	二五五〇エル
六レイン」古口ノ溢隄ニテ		七五七全	全
三ビムメン」ニ對シ「ペイラントセ」 ^{カール} 峽ニテ		三八四全	全
一ロツペルセボルトル」ニ對シテ		六五六全	全
〇分點ニテ	ワール	六七〇全	二〇〇〇全
〇分點ニテ		四一〇全	全
三ヒュルホイセン」ニテ		二八七全	二〇二〇全
九コロムメルディキ」ノ「ペールホイイス」ニテ		六二〇全	一三九〇全
一六「ヘルホーフド」ト「バーヘン」ノ「閘」 ^{チーメ}		三五三全	四五五全

全	二二スレイキユウイキ」ニテ	五二七全	九八一全
全	二七ウキンセン」村ニテ	六〇二全	一一三六全
全	三三ドーターワール」ノ下	三八〇全	一七二五全
全	三四一千」エル」進テ	六六二全	一三三〇全
全	三九オクテン」ノ下ニテ	七一六全	一八四八全
全	四五ワーマル」ニ對シテ	四七三全	一六六〇全
全	四七テール」ニテ	六六三全	一一〇〇全
全	五六ヘーレワールゲン」ニテ	四八七全	二二三三全
全	五七同ク」スト、アン、リース」ノ上	七八九全	二四九〇全
全	六七同ク」ボムメル」ノ下	四七五全	八二〇全
全	八二ルーヘステイン」ノ上	七四七全	一一三三全
全	八三ルーヘステイン」ニテ	四三五全	五七九全
全	メルウエーデ		
全	八四ウタードリセム」ニテ	五八五全	七二七全
全	八六ゴリムセム」ニテ	九三三全	一二四三全

全	九一ハンギンキスヘルド」ト「アエルケンダム」ノ間	四九一	全	九二七
全	九三オウデンウヰル」ノロノ上	七七七	全	全
全	九八ギスセンダム」ト「スリードレク」トノ間	三〇二	全	全
全	一〇九ドルドレク」トニテ	三九七	全	四〇六
全	子ーデルレイソ」並ニ「レイキ		全	全
全	二パン子ルデンヒカナール」モーレン」ノ下	一五一	全	一八五
全	二ヘールホイス」ニテ	二〇〇	全	二九二
全	四パン子ルデンセカナールベッペルガラー	二〇〇	全	全
全	フ」ニテ	二二八	全	一八八
全	七アングレン」ニテ	二五五	全	二一四
全	一一イースセル」ノ頂 <small>コツ</small> ノ下	一五四	全	一九四
全	一六アルンヘム」ニテ橋ノ下	二三一	全	一二三八
全	二六同シク「ヘッテレン」ノ上	二五八	全	一七一〇
全	三四ワーニンゲン」ノ小渡 <small>カレチニール</small> ニテ	二九三	全	一二八一
全	三九スヘース」ニ當テ「クレッツ」ニ	一三七	全	一〇三〇
全	エルスト」ニテ		全	全

全	五九レースウイキ」ニテ	二八七	全	二七九〇
全	七六ヂーフデイキ」ニテ	三一八	全	九四三
全	八二ワール」ニテ	二六二	全	六九五
全	八四ヒヤーチソ」ニテ「ウヰルレミナスロイス」ニ	二一六	全	七七一
全	九〇レーキ」ノロニテ	三四〇	全	一一一三
全	一〇一ティンホーヘン」ノ下四千エル	一八六	全	四六六
全	一〇二千「エル」降り	三三七	全	四四五
全	一〇五スコオンホーヘン	二二九	全	三五七
全	イースセル		全	全
全	〇ホーフトダム」ニ	一〇七	全	二一四五
全	二ウエステルホールト」ノ下	一四五	全	七二〇
全	四セーソガラーフ」ニ對シテ	一〇八	全	七七〇
全	七同シク「ラチユム」ノ上	九四	全	一五五〇
全	一七ミツダフテン」ノ下	一一五	全	二六〇八
全	二四ツースピェルフ」ニテ橋上	一〇七	全	全

全	四九スツテン」ニテ船橋ノ下	一三六全	五〇三全
全	六六デヘンタル」ノ「ドインホールト」ニテ	一三三全	一〇四二全
全	七六ヘシケホルデルワールド」ニテ	九四全	八一四全
全	七八オルスト」ニテ	一三二全	七三六全
全	八一オンハマック」ノ下	一三七全	一七九〇全
全	八七ワイ」ノ渡ニテ	一七一全	五六八全
全	九八ハツテム」ノ上	一七六全	一〇〇六全
全	一一六カムペン」ノ上濱ニテ	一五七全	五五二全
全	一一七カムペン」ノ橋ニテ	二一五全	二一五全
全	マース		
全	〇リキセ	一六〇全	全
全	四エースデン」ノ下二千エル	一七四全	全
全	一一マーストリクト」ニテ	一五二全	全
全	一六スマールマース」ノ下一千エル	八八全	全
全	二四オイクホーヘン」ノ下一千エル	一五八全	全

全	二六エルスロー」ニテ	七〇全	全
全	五〇マースユーク」ニテ	九八全	全
全	六〇ステーヘンズウールト」ニテ	一四〇全	全
全	七八ルールモンド」ノ上一千エル	七〇全	全
全	七九ルールモンド」ニテ	一二四全	全
全	八三ピユフヘニユム」ノ上一千エル	六五全	全
全	一〇六ブレリッキ」ノ上一千エル	二〇〇全	全
全	一〇八ヘンロ」ニテ	一四六全	全
全	一三二ウエル」ニテ	一三〇全	全
全	一五五アンチップ」ニテ	一三七全	一九四〇全
全	一六五モーク」ニテ	一四四全	二六〇全
全	一七四エツシカールン」ニテ	一四四全	一五〇五全

「ボーヘンレイン」ハ平等ノ水位ニ在テ其最小ノ廣サ屢所引ノ記中
「ベイラント」峽ノ第三測徑ニ三百八十四「エル」ト記ス

最大ノ廣サハ「レイン」古口ニ對セル第六測徑ニ七百五十七「エル」ト
ス

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ「ウザルリング」ノ主堤ト「パン子ルデ
ン」ノ主堤トノ間零及ヒ第一測徑ニ二千「エル」トス

最大ノ廣サハ「スペイキ」ノ堤ノ下第八測徑ニ二千五百「エル」トス
平等ノ河位ニテ最小ノ摸ハ第四測徑ニ「エル」平方二千百零九個並ニ
其最大ノ者ハ第七測徑ニ「エル」平方二千八百二十九個トス

「ワール」河ハ平等ノ水位ニ在テ其最小ノ廣サ「ヒュルホイセン」ノ第
三測徑ニ二百八十七「エル」其最大ノ者ハ「ルーヘステン」ノ上第八十

二測徑ニ七百四十七「エル」トス

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ「チーメヘン」ノ第十六測徑ニ四百五十
五「エル」其最大ノ者ハ「ヒュルホイセン」ノ上第二測徑ニ二千八百
「エル」ト記ス

平等ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ「ブラーケル」ノ上第七十五測徑ニ「エ
ル」平方千百八十一個ニ至ルトス

最大ノ者ハ分點ト「ヒュルホイセン」トノ間第一測徑ニ「エル」平方二
千零九十七個

メルウエーテ

「ルーヘステーン」ト「オウデン、ウヰル」トノ間未分レサル「メルウエ
ーデ」ニテ最小ノ廣サハ「ウワードリセム」ノ第八十四測徑ニ五百八

十五「エル」トス

最大ノ者ハ「ゴリンセム」ノ第八十六測徑ニ九百三十三「エル」

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ又第八十四測徑ニ於テ七百二十七「エル」最大ノ者ハ第八十九測徑ニ於テ千三百八十「エル」ナリ

平等ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ其大サ第八十九測徑ニ於テ千三百八十五「エル」ナリ

平等ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ其大サ第八十九測徑ニ於テ「エル」平方二千二百零五個

最大ノ摸ハ其大サ第九十測徑ニ於テ「エル」平方三千百七十個

チーデルレイン及ヒレーキ

「チーデルレイン」及ヒ「レイキ」ニテハ平等ノ川位ニ在テ最小ノ廣サ

「テュールスステーデ」ノ「ウィーキ」第六十一測徑ニ百二十五「エル」トス

最大ノ者ハ「ヒヤーチン」ト「ヤールスヘルド」トノ間第百十二測徑「スコーンホーヘン」ニ至ルマテ三百七十八「エル」

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ「パン子ルデン」岨ノ第二測徑ニ於テ百八十五「エル」最大ノ者ハ「マルビュルヘン」ト「アルンヘム」トノ間第十四測徑ニ二千二百四十四「エル」トス

平均ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ「レムメルデン」ノ第四十四測徑ニ於テ「エル」平方四百五十一個四二

平均ノ水位ニ在テ其最大ノ者ハ「フラールヂンゲン」ノ上第百四十三測徑ニ於テ「エル」平方二千四百六十四個九八

イースセル

「イースセル」ハ平等ノ水位ニ在テ其最小ノ廣サ「ラテム」ノ下第八測
徑ニ於テ六十二「エル」

最大ノ廣サハ「サルク」ノ第百零五測徑ニ於テ三百「エル」

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ「カムヘン」ノ兩側夏堤カキヤミユルノ間第百十七
測徑ニ於テ二百十五「エル」トス

最大ノ者ハ「ブリックスカムフ」ノ堤ト「ウユリユウ」ノ堤トノ間第六
十三測徑ニ於テ四千零四十四「エル」

平等ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ其大サ「ビンケルデン」ト「ツースビユル
ク」トノ間第二十二測徑ニ於テ「エル」平方二百十五個トス

最大ノ者ハ「カムペン」ノ夏隄カキヤミユルノ間第百十七測徑ニ於テ「エル」平方

九百十九個

マース

「ゲン子ツプ」ノ上「マース」河ノ最小ナル廣サハ平等ノ水位ニ在テ「ビ
ユフヘニユム」ノ上一千「エル」第八十三測徑ニ於テ六十五「エル」ナリ
最大ノ廣サハ「ブレリツキ」ノ上一千「エル」第百六十測徑ニ於テ二百
「エル」

河流隄防ヲ構ヒサルノ處ハ高キ水位ニ方テ其廣狹ヲ記セス高キ川位
ニ在テ「ゲン子ツプ」ト「ガラーフ」トノ間ノ最小ノ廣サハ「ゲンチツプ」
ノ埵キヤミルツユフ路ト「ウーツヘルド」ノ隄トノ間第百六十五測徑ニ於テ二百六十
「エル」トス

最大ノ者ハ「ミツデルラール」ノ第百六十測徑ニ於テ「エル」平方五百

二十三個四五

平等ノ水位ニ在テ最小ノ摸ハ「ベীগデン」ト「オール」トノ間第七十五測徑ニ於テ「エル」平方八十一個三六

最大ノ者ハ其大サ「ユイク」ノ第六十三測徑ニ於テ「エル」平方四百二十七個七八

平等ノ水位ニ在テ「ガラーフ」ト「ウヲートリセム」トノ間廣サノ最小ナルモノハ「ゲーデン」ノ上第百九十三測徑ニ於テ百十「エル」

最大ノ廣サハ「アルテナ」ノ古地ノ隄首ノ上一千「エル」第二百五十七測徑ニ於テ五百六十六「エル」

高キ水位ニ在テ最小ノ廣サハ第二百四十五測徑ニ於テ三百八十「エル」

最大ノ者ハ「ヘールワールド」ノ溢隄第二百二十測徑ニ於テ三千零四十「エル」

平等ノ位置ニ於テ最小ノ摸ハ「ガラーフ」ノ第百七十五測徑ニ於テ「エル」平方二百八十四個二九

最大ノ者ハ「アレム」ノ第二百二十七測徑ニ於テ「エル」平方千三百三十五個八四

第六十六章 千八百十二年「カラインホフ」氏ノ所檢ニ據ルニ平等ノ夏位ニ在テ「ワール」ト「パンチルデン」峽トノ分水ノ多寡ハ「ワール」ニ流ル、者ハ三分ノ二ヨリ少シク多ク「パンチルデン」峽ニ流ル、者ハ三分ノ一ヨリモ少シク寡シトス即「ワール」ニハ〇、七ニシテ「子ーデルレイン」ニハ〇、三ナリ而シテ「イースセル」ニハ此水位ニ在テ「子

「デルレイン」ノ水ヲ引者〇、二六トス然レハ又是三分ノ一ヨリモ寡
キコト〇、〇七ニシテ即未タ分レサル「ポーヘンレイン」ノ九分ノ一ニ
ハアラス只其十二分一ノ水ヲ「イースセル」ニ分ツニ至レリ然レトモ其
時其分水所定ノ如ク順整ナリシヤ否曾テ之ヲ確定スルニ足ル可キ根
據無レ蓋シ其所檢川ノ派々ノ勢ニ於テ頗ル不精密ニシテ只其摸ヲ觀
ルノミ敢テ速サヲ察セス故ニ千七百九十年「ブリュニングス」氏其新
發明ノ測流器ヲ以テ施セシ試験ノ精キ如クナラス「ブリュニング」氏
ノ測レル兩河口其頃ノ容積ハ千八百十二年「カラインホフ」氏ノ測リ
シト殆ト同一ノ比例即「ワール」ニハ〇、七「レイン」ニハ〇、三ヲ得タ
リト雖「ブリュニングス」氏所檢ハ低キ水位ニ在テ施セル故ニ適正ノ
比較ヲ爲シ難シ

後年ノ經檢ニハ「ワール」ト「パン子ルデン」峽トノ分水其始メニ定メ
シヨリモ尚甚シク差ヲ生セリ而シテ濱ノ敗壞ニ由リテ流ノ方向ニ變
化ヲ生スルカ故ニ「パン子ルデン」峽ハ「カラインホフ」氏此峽ノ測標
ハ「フート」五「ドイム」ト記セル平均夏位ニ在テ僅ニ「ポーヘンレイ
ン」ノ水ノ四分一ヲ引キ低キ水位ニ在テハ尙減少ス例ヘハ千八百二
十二年ノ經檢ノ如キハ「パン子ルデン」ノ測標五「フート」ノ水位ニ在
テ五分ノ一ヨリ微シク多キノミ

第六十七章 「イースセル」河ノ低キ水位ニ臨テ減損ヲ受クルヤ其因
ニアリ一ハ「子デルレイン」ニ流入スル水ノ減スルニヨリ一ハ低キ
水位ニ至テ「レイン」ト「イースセル」トノ分流ノ制「イースセル」ノ爲
ニ惡キ方ニ變化スルニ由ル則千八百十九年ノ所檢ニ據ルニ「パン子

ルデン」ノ標五「フート」ニ在テ只「ボーヘンレイン」ノ水ノ二十五分
一ヲ「イースセル」ニ分ツノミ

是ニ由テ觀レハ「レイン」及ヒ「イースセル」ノ通船ノ事ニ於テ主河ノ
分水ノ制度低キ水位ニ在テ其害如何ヲ知ル然レトモ後年ニ至リ「レ
イン」ト「イースセル」ノ分點ニ「キリツプ」水勢ヲ制
スル設ヲ遣リ以テ稍此

「イースセル」河ヲ利シ今ニ至テハ其効「レイン」及ヒ「ワール」ニ下
ル甚シカラサルヲ得

然リト雖近來「ツースビュルグ」「スツテン」「デヘントル」ニテ其大ニ
亢隆スルヲ驗セリ是全ク千八百三十七年及ヒ千八百三十九年「レイ
ン」ト「イースセル」トノ分點ニ「キリツプ」ヲ伸シテ之ヲ變セシニ因ル
トス但シ確據アルニアラス

「ホーフド、インゲニウル」「ヘルランド」氏ノ千八百四十七年弘化四年
丁未

ニ著ハセル記録ニハ此説ヲ非トセリ此記ニ載スル夥多ノ水位類ニ由
テ穿鑿スレハ則「スツツテン」ニテ平均ノ水位千八百二十三年ニ至ル
マテハ殆ト千八百十二年八月二十六日ノ位ニ異ナル無ク其時ヨリ順
々亢隆ヲ起スヲ覺フ但シ千八百三十四年三十五年ノ頃ニ方テ其増加
甚シク千八百四十一年ヨリ千八百四十五年ニ及テ其平均左ノ如シ乃
チ「アルンヘム」ニテ(十)〇、一五「エル」「ウエステルホルト」ニテ
(十)〇、二〇「ブースビュルグ」ニテ(十)〇、四三「スツツテン」ニテ(十)
〇、七八「デヘンテル」ニテ(十)〇、七九「カツタルヘール」ニテ(十)〇、
四七トス

然レトモ(伊)表中ニ所載ノ平均ノ水位ハ殊ニ「スツツテン」ニテ其亢

隆ヲ寡ク記セリ其所ニハ測標ヲ〇、二一「エル」低ク居ヘタリシヲ千八百五十年ニ發覺セリ故ニ誤レル高サヲ記セシ也千八百五十一年十二月其測標ヲ二、七二「エル」(十)「アペ」ノ高サニ改正セリ則是昔時ノ位置ニシテ「カラインホフ」氏ノ所記ノ如シ

「イースセル」ノ勢ハ「ボーヘンレイン」ニ對シテ尙常ニ九分ノ一ノ下ヲ出テスト雖「子ーデルレイン」ニ對シテハ其所築ノ制水ニ由リ後年ニ至テ全ク三分ノ二ト三分ノ一トノ比例ニ違スルニ似タリ則言フ所ノ記録ノ増補(呂)及ヒ下ノ第七十章ニ見ユルコトシ但シ未タ分レザル「ボーヘンレイン」ノ勢ハ平均水位ニ在テ頗ル増大セリ(第六十九章ヲ見ルヘシ)故ニ「イースセル」ハ相比シテ十分ナル増加ヲ得タリ是ニ應シテ其河床モ「ゾースビュルグ、スエツテン、デヘントル」等ニ

テ深クナリシニハアラス其水面ノ亢隆ヲ以テ摸ノ廣ヲ加ヒシニ似タリ他ノ川派ニハ其摸或ハ廣サヲ加ヒ或ハ深ヲ加ヒテ増大シ若然ラサルモ亦已ヲ得ス多量ノ水ヲ送リシモノト見ヘ其増加或少シク水面ノ亢隆ヲ致シ又ハ曾テ其亢隆ヲ起サス

第六十八章 水位ノ高低ニ從テ分流ノ比例甚一様ナラス已ニ引ク處ノ「ホーフド、インゲニウル、ベイリンキ」氏ノ書ニ據ルニ「子ーメヘン」ノ標十九「フート」「パン子ルデン」ノ標十八「フート」ニ「ドイム」ニ在テ「ワール河ハ未タ分レサル」「ボーヘンレイン」ノ水十分ノ七ヲ引キ「子ーデルレイン」ハ十分ノ二余「イースセル」ハ十分ノ一ヨリモ稍寡キヲ収メ又高キ水位ニ在テハ「ワール」及ヒ「イースセル」ハ其勢増加シ「レイン」ハ却テ減損セシコト分明ナリ

、者殊ニ乏シ是千八百五十七年ニ王ニ献セル書中ニモ分明ナリ千八百五十七年平均ノ川位ヨリ下一「エル」方テハ其比例六、二、一ニアラス六五五、一七八、〇六七ニ至リ千八百五十九年同様ノ川位ニ方テ六六七、一六六、〇六七ニ及ヘリ(第七十章ニ所載ト比較スヘシ)
平均ノ水位ニ在テ(カラインホフ)氏千八百二十二年「マース」ト「ワール」ノ分流ノ經檢ニ據ル)「ボーヘンマース」ノ水ハ「メヘン」ニテ、
、、、、、、、、、エル立方 一二五、四
「ベチーデンマース」ハ「ボックホーヘン」ニテ、、、、、、、、、、
、、、、、、、、、ク 三六一
則「スト、アンドリース」峽ヲ經テ流入ル多寡、、、、、、、、、、
、、、、、、、、、、エル立方 二三五、六

ニ及ブ然レトモ「カラインホフ」氏ノ所記ニハ、、、、、、、、、、
、、、、、、、、、、ク 二二七
千八百二十二年ニ檢セル「ワール」ノ勢ハ「ワリツク」ニテ(「カラインホフ」氏ノ「マース」ト「ワール」ノ分流ヲ見ルヘシ)、、、、、、、、、
、、、、、、、、、、エル立方一四九〇
「スト、アンドリース」峽ノ水量、、、、、、、、、、、、、、、、
、、、、、、、、、、ク 二二七
ヲ以テ減シテ「ワール」ニハ「スト、アンドリース」ト「ウラードリセム」ノ間、、、、、、、、ク 一二六三
之ニ「ベチーデンマース」ノ勢、、、、、、、、、、、、、、、、、、
、、、、、、、、、、ク 三六一

レイン」ノ勢ヲ記スル者「ブリュニングス」氏及ヒ「カラインホフ」氏
 ノ者ヨリ大ナルユト左ノ表ニ見ユルコトシ其所記ノ勢ハ則「カライ
 ンホフ」氏ノ平均水位ト大抵同一ノ水位ニ在テ顯ハス處ナリ

時 日	水 位				勢				
	ベイランド	パンチルデン	ラエヌトホルト	アルンム	ゴイヘレイン	ワール	レーキ	イトスセル	
千八百十二年 八月廿六日	三、〇八	二、六四	二、〇九	二、〇四	一九九二	一三七一	四六一	一六〇	
千八百廿二年 七月八日	ク	二、六四	ク	ク	二〇〇一	一四六〇	ク	ク	
千八百卅五年 十月廿一日	三、一七	二、七六	ク	ク	二六五四	一九二七	ク	ク	
千八百卅七年 七月十四日	三、一〇	二、六六	二、〇九	二、〇五	二三九七	一六八五	五一九	一九三	
千八百卅八年 七月廿九日	三、〇八	二、六五	二、〇九	二、〇七	二一八八	一四八八	五〇〇	二〇〇	
千八百四十年 八月廿六日	三、〇七	二、六六	二、〇六	二、〇五	二四八七	一七八〇	五一二	一九五	
千八百四十一年 八月十三日	三、一二	二、六八	二、一六	二、一〇	二四〇五	一七三四	四六三	二〇八	
千八百四十三年 八月八日	三、〇八	二、六二	二、一一	二、〇二	二四七七	一七四八	五三二	一九七	
千八百四十四年 九月九日	三、〇六	二、六一	二、一二	一、九六	二三九一	一六八六	四九六	二〇九	

千八百四十六年 三月十日十六日	三、一	二、七〇	二、二五	二、一〇	二、二二九	二、五五〇	四、四九	二、三〇
千八百四十六年 六月十三日十三日	三、一三	二、七〇	二、二九	二、一五	二、五一六	二、七八六	五、〇三	二、二七

晩近ノ所檢ヨリ左ノ通覽ヲ輯ム

凡平均ノ水位ニ在テ檢スル者

時日	アペ上ノ水位				勢			
	ベイランド	パンチルデン	ツェストホルト	アルンヘム	ボーヘンレイレ	ワール	レーキ	イーンセル
晩近ノ經驗ニ 據ルアペノ上 平均水位		一、六二	九、五四	八、九五				
千八百四十七年 六月十四日十五日					二、四七六	二、七二四	四、九八	二、五四

千八百四十八年 五月十三日					二、四四〇	一、七七七	四、三六	二、二七
千八百四十九年 七月十三日十四日					二、四七七	一、七七一	五、四三	二、一七
千八百五十年 七月十三日					二、四三一	一、六七〇	五、四四	二、一七
千八百五十一年 六月六日七日					二、二八八	一、五五三	五、一一	二、二四
千八百五十二年 四月三日					二、五一〇	一、七六六	五、一〇	二、二四
千八百五十三年 十月廿三日					二、五八七	一、八一六	五、二一	二、五〇
千八百五十三年 八月十七日十八日					二、四〇七	一、六八一	四、九五	二、三一
千八百五十四年 三月二十日					二、六二一	一、八九六	五、〇六	二、一九
千八百五十六年 七月十日十一日					二、四七六	一、七一〇	〇、一九	二、四七
千八百五十九年 正月四日五日					二、六一八	一、九二二	四、五八	二、三八
千八百六十年 四月廿日廿八日					二、二六八	一、五二一	四、八九	二、五八

平均ノ水位ヨリ上凡二「エル」ニ在テ檢スル者

時日	水 位				勢			
	パイラント	パシヤルガム	ウエストホルト	アルシヘム	ボウヘンレイン	ワール	レイキ	イースセル
千八百四十七年 五月十日十一日					三三九七	二三三四	六七七	三八六
千八百四十八年 四月三日					三五〇〇	二四六一	六七一	三六八
千八百四十九年 六月廿六日廿七日					三七一一	二四九八	八四五	三六八
千八百五十一年 四月十四日十五日					三四六〇	二三二〇	七八三	三五七
千八百五十二年 九月一日二日					三六九三	二五〇二	八〇四	三八七
千八百五十三年 五月六日七日					三六七八	二五六一	七四二	三七五

千八百五十四年 三月十三日十四日	一一、五五	一〇、六〇	一〇、一二	四一五六	三〇五〇	七一四	三九二
千八百五十六年 五月廿六日廿七日	一一、四四	一〇、五〇	一〇、〇〇	三六二二	二四四三	八〇一	三七八

平均ノ水位ヨリ下凡一「エル」ニ在テ檢スル者

時日	水			勢				
	ベイランド	バンデルデ	リフトホルト	アルヘム	ボヘンレイ	ワール	レイキ	イースセル
千八百四十八年九月廿日					一四九四	一一四一	二四三	一一〇
千八百四十九年九月三日					一五〇七	一一一〇	三〇〇	九七
千八百五十年九月廿日					一四七六	一一〇一	二七七	九八
千八百五十一年二月廿四日					一四七二	一〇五三	三一六	一〇三
千八百五十二年四月廿日					一五四七	一一八六	二四一	一二〇
千八百五十三年十二月四日					一六一八	一一一〇	二八九	一一九
千八百五十四年四月三日	九、六八	九、六五	八、七二	八、一〇	一六一九	一一六三	二四七	一〇九
千八百五十四年九月十五日	九、六八	九、六五	八、八一	八、一一	一七〇四	一二九九	二九〇	一一五

千八百五十六年三月廿八日	九、六一	八、六〇	八、〇〇	一五二九	一一五八	二六三	一〇八
千八百五十七年三月廿一日	九、七五	八、七七	八、二〇	一六三四	一一八九	三二三	一二二
千八百五十九年三月四日	九、七三	八、七〇	八、一七	一六八九	一二五二	三一〇	一二七

第七十一章 爰ニ所載ノ河々ノ勢ハ其地位曾テ潮汐ノ感セサル處ノ
上流ニ係ルノミ其感動現著ナル處ノ地ヨリ口ニ至ルマテハ相次ク處
ノ摸毎ニ其勢愈大ナリ和蘭ノ河口ニ就テハ其所吐ノ水量ヲ確定スル
ノ經驗具ハラス只其經驗「ニュマース」ニ審詳ナルノミ抑「マース」河
口ハ汐ノ七時辰間每一秒時大抵「エル」立方二千個ヲ吐クモノトス故
ニ「レーキ」ノ平均水勢四倍四分ノ一二及フ

治水學主河篇第三終